

議会だより

No. 116
2022.5.1 発行

もろやま
MOROYAMA ASSEMBLY NEWS



表紙の作品

第3回観光協会観光フォトグランプリ
議会だより賞
題名 『お花見』
さくらまいちる楽しいひととき

撮影者 糸川 之子さん
撮影場所 前久保中央公園

2P～3P 令和4年度予算

4P～5P 新年度事業・ここが聞きたい

6P～8P 3月議会ではこんなことが決まりました

9P～15P 一般質問12人が登壇

発行／毛呂山町議会 編集／毛呂山町議会だより編集委員会
〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
☎049-295-2112

バックナンバーはこちらです⇒



○議会だよりは議員の自主編集により発行しています。

令和4年度
予算

くらしに生かせ

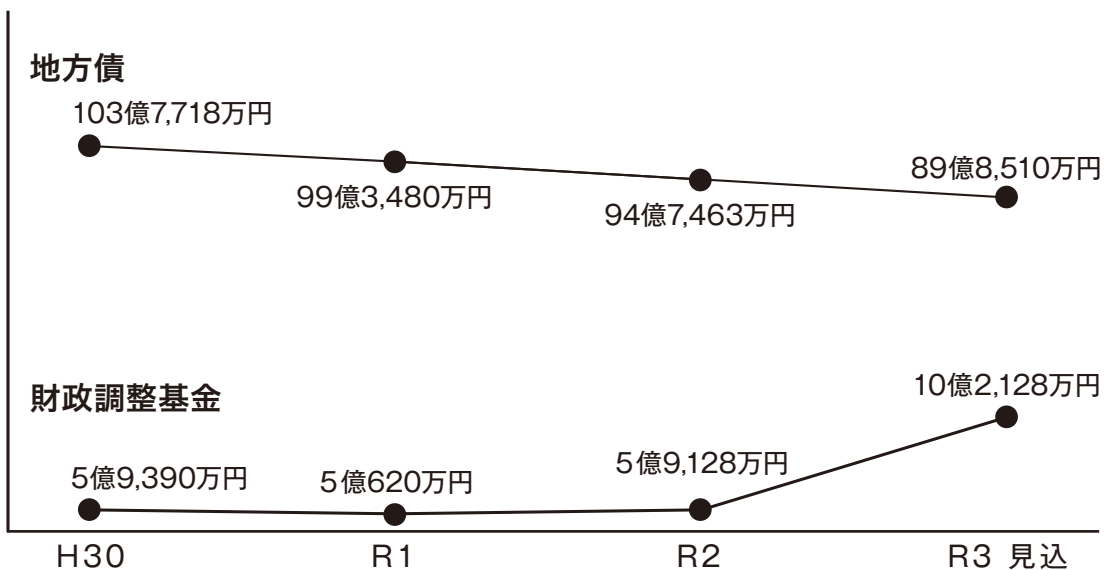
※万円未満切り捨て

| | | | |
|-------------|--------------|-------------------|-----------|
| 一般会計 | | 98億8,000万円 | 可決 |
| 特別会計 | 国民健康保険特別会計 | 39億6,666万円 | 可決 |
| | 水道事業会計 | 12億2,478万円 | 可決 |
| | 農業集落排水事業特別会計 | 3,815万円 | 可決 |
| | 介護保険特別会計 | 28億8,701万円 | 可決 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 5億5,315万円 | 可決 |

総額 185億4,975万円

地方債と基金現在高の推移

(借金) (貯金)



地方債

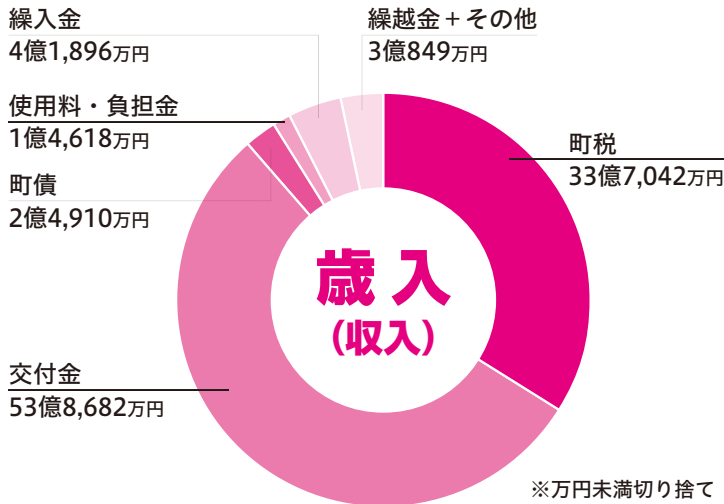
令和3年度末の地方債残高は、借り入れを伴う事業の減少により前年度末と比べ4億8,953万円減額しているが、この4年間においても約14億円減少しており、今後も減少傾向が続くことが見込まれる。

財政調整基金

年度間における財政調整の役割を持つ財政調整基金の残高については、令和元年度まで減少していたが、令和2年度以降は事業の見直し等により、増加する見込みである。

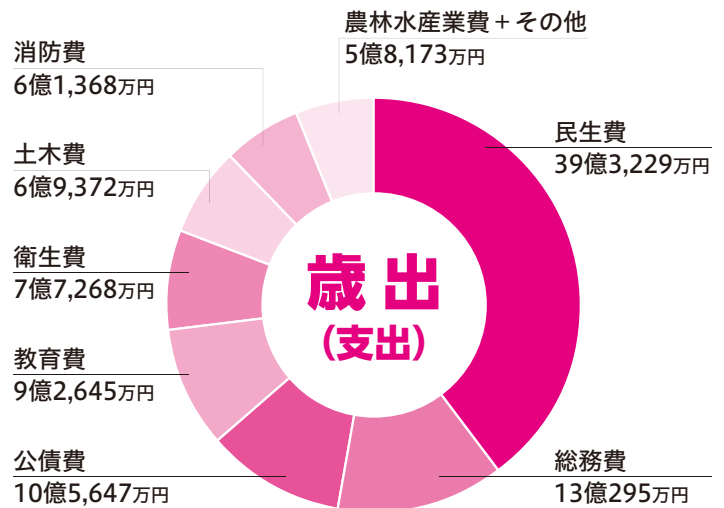
令和4年3月議会定例会は、3月1日から3月16日までの16日間の会期で開催されました。今議会に提案されました案件は、専決処分の承認4件、条例の制定1件、条例の一部改正3件、規約の変更1件、補正予算5件、当初予算6件、人事1件、発議1件、報告1件、合わせて23件が上程され慎重なる審議をいたしました。一般質問は、議員12名が登壇し、活発な質問が展開されました。

「一般会計の内訳」毛呂山町のお財布の中身は？



| | |
|---------|-----------------------------------|
| 町税 | 町に納めていただく税金 |
| 交付金 | 国、県の財源から配分されるお金 |
| 町債 | 町が銀行などから借り入れるお金 |
| 使用料・負担金 | 施設の使用料や特定のサービスを受ける人が負担するお金 |
| 繰入金 | 基金に積み立てていたものを取り崩して使用するお金 |
| 繰越金+その他 | 決算上余ったお金で、前年度から繰り越させるお金や町の用地の運用など |

| | |
|------------|---------------------------------|
| 民生費 | 子どもや高齢者、障害者などの福祉や医療助成などに使うお金 |
| 総務費 | 全般的な管理事務、徴税、戸籍、選挙、統計や地域づくりに使うお金 |
| 公債費 | 町が借り入れたお金の返済金 |
| 教育費 | 小・中学校の維持管理、給食など教育全般に使うお金 |
| 衛生費 | 健康増進、疾病予防、公衆衛生、ごみの収集などに使うお金 |
| 土木費 | 道路、公園などの建設、整備、維持管理に使うお金 |
| 消防費 | 災害対策や防災などの安全対策に使うお金 |
| 農林水産業費+その他 | 農林水産業・商工業・労働などに使うお金 |



討論

私はこう考える

一般会計
賛成

澤田 巖

厳しい財政状況の中、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を有効活用し、地域性を生かした予算である。小中学校給食無償化事業、空き家改修事業補助、毛呂山町未来応援奨学金返還支援補助金など町の地域性を生かした予算、子育て世帯への支援や移住・定住促進を示したものの、町民サービス向上に期待する。

一般会計
反対

岡野 勉

「ふるさと納税」は足元の自治体(財政)に火がついていることに気がつければ、自然と消滅する。町の将来を託す、子供たち・地域の宝である小学校4校は存続すべきだ。保育士の欠員を無くすためには、処遇改善は待ったなし。国保会計への一般会計からの繰入金を実質0円に削除された。イオン開発は住民の不安に寄り添うべき。以上反対討論です。

介護保険特別会計

反対

牧瀬 明

介護は3年を1期とし、今年は21・22・23年度の3年8期目です。3年ごとに介護事業者を支払われる介護報酬が改定されますが、今期はわずか0.7%引き上げとなりました。介護現場はコロナ「前」から人手不足、過酷な労働となっていて、要支援1・2の介護保険外しが経営難の一因となっています。以上反対討論とします。

4年度
予算で

>>> こんな事業が行われます

安全のために！

- 中央公民館外壁等修繕事業 3,246万8,000円
- 堂山下橋橋梁長寿命化修繕工事 3,820万円
- 庁舎外壁改修設計委託 739万8,000円
- 総合公園体育館改修設計委託 451万3,000円

新たにこのような事業がはじまります！

毛呂山町未来応援奨学金返還支援事業

大学等を卒業し、本町に定住する場合に在学時に借入れた奨学金返還を補助します。

100万円(10万円×10名分)



出産記念品事業

子どもを出産した方を応援するため、出生届を持参した方に記念品のバスタオルを手渡します。

38万9,000円(1,848円×210人分)



海外留学疑似体験事業

楽しみながら生きた英会話を学ぶイベントを各中学校で開催します。

120万7,000円



町民レクリエーション大会実行委員会補助金

これまで実施していた町民レクリエーション大会を刷新するため実行委員会制度を設けます。

150万円



電子図書館導入事業

町立図書館の電子書籍をインターネット経由で貸出する電子図書館を導入します。

1,023万円



農村地域防災減災業務委託料

防災重点農業用ため池(箕和田湖)について施設の劣化状況評価を実施します。

236万5,000円



令和4年度予算委員会 4日間集中審議

609項目の質疑あり!

農産物加工センター

委員 予算編成において特に搾汁棟の活用について改善策等の議論はされたのか。

課長 地方創生の旗印の下に桂木ゆずの核となる施設という位置づけで、国からの交付金を活用した事業なので、当然町として有効活用、桂木ゆずのブランド化等につき、6次産業も含め町として取り組んでいく必要があるという議論はあった。

庁舎外壁改修工事 調査設計委託

委員 庁舎の外壁改修工事の調査設計業務委託費。739万8000円の経費の根拠は何か。

課長 県の建築設計委託の積算基準にのって積み上げて算出をした。庁舎は築40年以上経過。国での基準は外壁の更新等の工事や改修修繕等行うに当たり、20年と言われているが、その間庁舎の更新工事は一切しておらず調査もしていない状況。劣化はかなり進んでいると認識している。財政状況も厳しい状況だが設計については、コスト的なことも考えて、慎重に設計をしてまいりたい。

森林所有者意向把握 予備調査業務委託料

委員 近隣の町は森林環境譲与税が歳入された際、すぐ把握調査委託料を予算化している。当町は遅れをとっているがなぜこのタイミングなのか。

課長 森林環境譲与税の譲与については、令和元年度から市町村に譲与されており、令和元年度から3年度については、この調査をする他に、森林整備に関係する林道の整備費用に充てる町の施策判断があった。遅れを取り戻す。

委員 町は、森林について一回も台帳の更新整理をしていなかったということか。

課長 土地台帳と同じような形状ではなく、作業的には困難なところがあり、実際に施業に当たるまでなかなか手がつけられてこなかった。



総合公園蓮池整備工事

委員 花蓮管理がいろいろ大変な中で、なぜ調整池を広げる必要があるのか。

課長 現在、調整池の半月のような形状でもしっかり根づいたところから、調整池内の未利用地を有効活用して、総合公園の一つの観光名所としても整備していけるものということから、拡張のための費用を計上した。

電子図書館導入事業

委員 書籍数というのはどのぐらいで、周知方法は。また、借る場合はどうするのか。

課長 予算では約2000冊を見込んでいます。周知は広報による案内と、図書館のホームページにも電子書籍を始めたということ、リンクを貼りつけ、そこから利用ができるような形態を考えている。利用したい方は一度図書館に行つて登録していただき、その後、登録時にID、パスワードを発行し、自分の持っているインターネットの使える端末に入力して、本をインターネット上で借りていただく。

基金条例、専決処分などを審議

専決処分①



新型コロナウイルス感染症が長期化し子育て世帯の生活を支援する取り組みとして子育て世帯への臨時特別給付金を一括で10万円を給付するための予算1億9213万3千円の承認を議会に求められました。

条例改正

重度心身障害者医療費支給に関する条例等が改正されました。

重度心身障害者医療費・こども医療費・ひとり親家庭等の医療費の受給資格がある方について、県内の医療機関において、窓口負担無しで受診できるようにします。

※医療機関、医療費の金額等により、窓口での支払いが必要になる場合があります。

専決処分②

町民7名の原告らにより、令和3年4月21日付で町が行った開発許可処分が違法であるとして、処分の取り消しと執行停止申し立ての訴えがありました。町では訴訟代理人として弁護士に委任する予算92万4千円の専決処分の承認を議会に求められました。

本会議での主な質疑

問 これ以後も裁判経費はかかるのか。

答 結審した時に報酬金と実費経費を支払う必要がある。

問 成功報酬の契約は。

答 184万8千円が契約に盛り込まれている。

専決処分②

反対

長瀬 衛

行政が法を独自判断してはならない。多くの反対の中、町長裁量権を無限解釈した開発許可だ。法を厳格に守れば、税による弁護士費用も発生せず「違法性はない」とひたすら主張するなら町職員で裁判への対応は十分だ。議会での議論もなかった。全国的に稀な裁判で大きな汚点を残した。

専決処分③

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々の生活・暮らしを支援するため、住民税非課税世帯等に対して1世帯あたり10万円を給付する予算5億7千500万円の専決処分の承認を議会に求められました。

専決処分③

賛成

牧瀬 明

コロナ禍で困っている人すべてに支援金を支給するとの話が、住民税非課税者に絞られた。これでは困っている人に届かない。と反対したが、非課税者の中にも困っている人がいると思われるので賛成します。



※専決処分とは？

本来は議会で議決しなければならぬ事を時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため例外的に町長が議会の議決に代わり意思決定すること。

コロナ対策、子ども・子育てゆめ

令和3年度補正予算

国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当。
 補正額 1億9711万5千円
 総額 115億4834万5千円



保育士等処遇改善
 臨時特例交付金
 233万8千円

民間保育所に対して保育士等の処遇改善に要する経費を補助します。

小中学校消毒清掃
 サポート事業
 1426万5千円

小中学校における児童・生徒の感染防止対策として、消毒清掃を委託します。

本会議での主な質疑
 問 今までの給与に對しての改善額は。

答 額の算定は国の基準単価に月平均利用児童数2か月分で算出される。給与に反映されるかは、各民間施設の裁量であるので改善額は把握できない。



自宅療養者支援体制事業
 144万円

コロナ陽性者や濃厚接触者として外出できない住民に對して食品等を提供します。

本会議での主な質疑

問 対象人数をどの程度想定しているのか。

答 療養セット単価3600円を400個用意している。

子育て世帯への臨時特別給付金(町単独分)
 1760万円

国の制度で実施している10万円支給事業で所得制限により対象外となった世帯及び令和4年4月1日生まれの子に對して1人10万円を給付します。

本会議での主な質疑

問 予算の内訳は。

答 所得制限により対象外となった173名分と4月1日生まれ3名分を想定。

問 給付の時期と周知方法は。

答 議決後すぐに事務手続きを行い対象者に直接通知する。



ふるさと納税寄付金の当初目標額7千万円に對して3900万円の減額補正。

本会議での主な質疑

問 目標額に達しなかった主な原因は。

答 魅力的な返礼品の拡充やリピーターを確保することが課題。

問 創成舎を含めた今後の戦略は。

答 今後、創成舎に對して交付金もなくなる。会社のあり方も変えていかなければならない。新たな自活に取り組む説明を受けている。町として失敗は許されないと思っているので問題定義をしながらしっかりと進めていく。

令和3年度補正予算

賛成

荒木かおる

子育て世帯への国事業の対象外世帯に對し、公平性の観点から町の独自施策として10万円を支給する予算が計上されている。子育て世帯へ公平・平等に経済支援をしていく町の強い意志の表れと、定住促進の観点から高く評価する。本町全ての子ども達が健やかに、育っていくことを願う。

毛呂山町子ども・子育てゆめ基金条例を制定



- 第1条 未来を担う子どもたちが夢や希望を持って、健やかに成長することができるよう、子ども及び子育てに関する環境づくりを推進するため、毛呂山町子ども・子育てゆめ基金を設置する。
- 第2条 基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算で定める額とする。
- 第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。
- 第4条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、この基金に編入するものとする。
- 第5条 町長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。
- 第6条 基金は、第1条に規定する設置の目的に該当する場合に限り、その全部又は一部を処分することができる。
- 第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、町長が別に定める。

委員会での主な質疑

問 この条例を制定する経緯は。

答 元職員のご遺族から寄付がありました。町の重要施策の一つは子育て環境の充実であり、基金を作り町の姿勢を明確にし、使途を公にすることが重要であると考え、条例案を上程した。

問 基金を活用する時期は想定しているのか。

答 2～3年後を予定。基金を活用すべき時に判断する。

問 基金は目的と資金確保が最重要である。漠然とした条文であり資金確保の根拠は。

答 資金確保は財政当局と検討し出来る限りの予算計上を考えている。

問 第1条の内容が大まかで明確でない。全国の子ども基金条例を調べるとはつきりとした目的が条文にあり二極化している。使用目的を明確にするべきではないか。

答 子ども達のために色々な活用ができるような条文としている。

毛呂山町子ども・子育てゆめ基金条例

反対

岡野 勉

名は体を表すといいますが、条例の目的がバクゼンとして、何をするか具体的なものがありません。今後の積立額もどれだけになるか不安材料です。町の安全・安心な行政、くらしを見渡した時、差し迫った具体的な課題、喫緊の住民要望の実現に対応して頂きたい。

●議案の審議結果(3月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

| 議案 | | 議員名 | 神山和之 | 下田泰章 | 平野隆 | 澤田巖 | 牧瀬明 | 佐藤秀樹 | 荒木かおる | 千葉三津子 | 村田忠次郎 | 岡野勉 | 高橋達夫 | 長瀬衛 | 堀江快治 | 小峰明雄 | 審議結果 |
|----------|---|-----|------|------|-----|--------|--------|------|--------|-------|-------|--------|------|-----|------|------|------|
| 新規 条例 | 子ども・子育てゆめ基金条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × 討 | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| 一部 改正 | 職員のサービスの宣誓に関する条例及び毛呂山町立学校 県費負担教職員のサービスの宣誓に関する条例、議会の 議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する 条例、重度心身障害者医療費支給に関する条例等 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| 専決 処分 | 一般会計補正予算(第7号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 議 | 承認 |
| | 一般会計補正予算(第9号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ 討 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 承認 |
| | 一般会計補正予算(第8号)、固定資産評価審 査委員会委員の選任 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 承認 |
| 当初 予算 | 一般会計 | | ○ | ○ | ○ | ○ 討 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| | 国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計 | | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| | 水道事業会計、農業集落排水事業特別会計 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| | 介護保険特別会計 | | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| 補正 予算 | 一般会計(第10号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ 討 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| | 国民健康保険特別会計(第2号)、水道事業会 計(第2号)、介護保険特別会計(第2号)、後 期高齢者医療特別会計(第1号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| 規約 変更 | 埼玉県市町村総合事務組合の規約 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |
| 人事 | 副町長の選任 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 同意 |
| 発議 | ロシアによるウクライナ侵攻に対する抗議決議 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 |

一般質問

町政を問う! ~12名が登壇~

- 町の政策は将来像をどう捉えているか

下田 泰章

- 毛呂山町の特産物
- 新型コロナウイルスに対する今後の政策

佐藤 秀樹

- 毛呂山町公共施設個別施設計画
- 不登校児童生徒への支援施策

荒木かおる

- 川角駅周辺地区整備事業
- シルバー人材センターの諸環境

村田忠次郎

- 住まいと暮らしの安心を確保する住宅支援
- 児童虐待の現状と課題

千葉三津子

- 地方消費税交付金

牧瀬 明

- 本町の令和4年度予算(案)
- 新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大

神山 和之

- 町政運営の課題
- 生活道路整備等の現状

長瀬 衛

- 毛呂山町小中一貫校(学校統廃合)
- 鎌倉街道と史跡公園化

岡野 勉

- 井上町政を問う
- 町の行財政改革
- 食品ロス
- 町内の道路標識・道路表示

平野 隆

- 町民7名から町が訴えられた裁判

高橋 達夫

- 教育・子育て環境の充実
- 行財政運営
- 地域活性化

小峰 明雄

※一般質問の本文は、主な質問と答弁を議員本人が編集しています。

町の将来像をどう捉えているのか

若い世代が夢と希望を持てる政策を推進する



下田 泰章

関する日常なイベントを済ますことができる環境、通勤経路上に趣味の時間を気軽に過ごせる環境の整備が必要である。

問 コンパクトシティ中心市街地への若い世代の流入や定住促進についてどう捉えているのか。

答 市街化区域にある中町住宅は施設の老朽化により、全て空室である。立地適正化計画の目標である中心市街地への居住の誘導に対して、ファミリー世代や若い世代の流入と中町住宅の今後のあり方を検討する必要がある。

あるのではないかと。
答 町営住宅全体を通じて修繕計画の見直しを検討する。

問 スマートシティの目玉事業、自動運転バスは今後実装するの
答 民間企業のご努力により、技術面・安全面の実証はなされたが、運営面のめどが立たない状況である。ランニングコストの確保が難しく持続可能な運営について更なる検証が必要。

問 超高齢化社会の対応にあたり本町は他の自治体に比べ町の特性を鑑みても優位な環境にある。大学や医療機関との連携を

強化し、町の特性を最大に活かした政策展開が超高齢化社会の課題解決に繋がるのでは。

答 社会保障費の抑制と言う観点から、健康寿命の延伸は大きなポイントである。食生活の改善や予防医療の推進が有効であり、こうした取り組みを実施するうえで本町と地域連携協定を締結している大病院などの知見を大いに活用する政策立案を行い効果が得られるよう努力する。

今後町の特産物をどの様に考えているか

更なる特産品の開拓及びPRに努める



佐藤 秀樹

問 特産物を町はどのようにPRしているのか。

答 町で配布している各種パンフレットに掲載している他、各ホームページでも紹介している。今まで開発された「種ごと柚子」などに対しこれまでどのように協力しているのか。

問 現在、町が認識している特産物は何で、その中でゆずの立ち位置をどう考えているのか。

答 町を代表する特産品はゆずで関連商品は30点以上ある。

問 5歳から11歳の年齢は当然

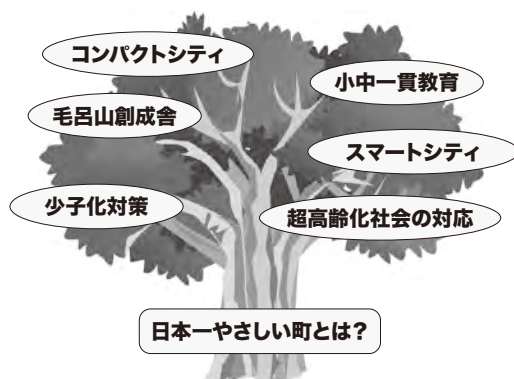
自己判断での接種は難しい。その事が学校内でのいじめに発展しないか心配であるが教育部局としてどのような対策を考えているのか。

答 ワクチン接種を理由とした仲間はずれやいじめをしない事など指導している。

問 接種に対してどのような説明を行っているのか。



ふるさと納税で使われているゆず商品の一部



政策は1つの幹があり枝が分かれ実をつけることが行政運営のあるべき姿

公共施設のバリアフリー化は最優先課題

大変重要で当然の「ハ」



荒木かおる

問 公共施設個別施設計画上で福祉会館については、住民の文化活動の支援のために継続し、避難所としての機能も維持する方向ということだが、住民が文

答 福祉会館のバリアフリー化は大変重要で当然のこと。指定避難所ということも緊急防災減災事業債を活用も検討し進めて参りたい。

問 福祉会館のバリアフリー化は大変重要で当然のこと。指定避難所ということも緊急防災減災事業債を活用も検討し進めて参りたい。

不登校児童生徒への支援策

問 現在児童生徒1人1台のタブレット端末が貸与されている。不登校の児童生徒に対しタブレットを活用しリモートで学習機会の提供を図ることは有効では。

答 今後は、教育センターのインターネット環境を整備し、教育センターと不登校児童生徒の自宅を繋ぎ、ICT教材や個別学習できるシステムを活用した学習支援を考えている。又、教育センターと学校をつなぎ、学校の授業を教育センターに配信し、オンラインで学校の授業を受けられるように環境整備し不

登校児童生徒の社会的な自立を目指し、一人一人の状況に応じた支援をして参る。

問 入院中の児童生徒への支援にもなるのではないかと。

答 保護者や病院側のご理解ご協力が必要不可欠だが、教育センターのインターネット環境が整備されることにより教育センターからICT教材や個別学習できるシステムを活用した学習支援が入院している児童生徒にも可能となる。関係機関と連携し、様々な支援方法の工夫改善に努めて参る。

川角駅周辺地区整備事業について

事業を進め、地域課題の解決を



村田忠次郎

問 川角駅周辺の方や駅利用者からの期待や意見はどうか。

答 学生や駅利用者から、町や議会、近隣住民の姿勢がはかられていると思うが。

問 川角駅周辺道路が狭い。歩行者が多く、家から車が出せないなど、改善要望が多い。

問 学生や駅利用者から、町や議会、近隣住民の姿勢がはかられていると思うが。

答 協議会に於いて費用対効果や財政状況等を考慮し、実現可能な整備案を検討したい。一日も早い地域課題解決のため、議会のご理解、ご協力をいただきスピード感を持って進める。

のような形になっていくのか。

問 協議会に於いて費用対効果や財政状況等を考慮し、実現可能な整備案を検討したい。一日も早い地域課題解決のため、議会のご理解、ご協力をいただきスピード感を持って進める。

問 協議会に於いて費用対効果や財政状況等を考慮し、実現可能な整備案を検討したい。一日も早い地域課題解決のため、議会のご理解、ご協力をいただきスピード感を持って進める。

答 協議会に於いて費用対効果や財政状況等を考慮し、実現可能な整備案を検討したい。一日も早い地域課題解決のため、議会のご理解、ご協力をいただきスピード感を持って進める。

わい」に変えていきたい。シルバー人材センターの諸環境について



車・電車・人が一緒に危険な駅前



エレベーターの無い福祉会館

住まいは生活の重要基盤、住居支援の強化を

【問】関係諸団体と連携で住まいと暮らしに尽力する



千葉三津子

題だと思うが如何か。

【問】 コロナ感染症の影響が長期化する中、家賃や住宅の支払いに悩む人が急増しており、住まいと暮らしの安心を確保する住居支援の強化は待ったなしの課題だと思いが如何か。

【答】 当町に於いても住宅の確保に配慮が必要な方が今後増加していく状況だ。民間の空き家や空き室も増加。今後、住まいと暮らしの安心を確保するため尽力して参る。

【問】 住居支援の必要な方は確実にいると思う。就労支援強化を通じた経済的自立の支援、家賃安価な住宅への住み替え推進、

公営住宅の積極的な活用、生活保護の受給など状況に応じたきめ細やかな支援が必要と思うが。

【答】 コロナ感染症の中、生活困窮者のニーズが増大し、孤独・孤立問題の深刻化等、支援ニーズも多様化している現状を踏まえ必要な支援を実施していく。

【問】児童虐待の現状と課題

【答】 本町の虐待の現状を伺う。

【問】 令和3年4月からの一年間で52件80人の児童数だ。

【答】 学校との連携は。

【問】 要保護児童対策地域協議会で、定期的に要保護児童及び要支援児童について支援・今後の

方針報告などを行っている。

【問】 虐待対応や家庭支援に高い専門性を持つ、新資格も創設されるようだが、本町でも資格を取得できるよう職員育成をお願いしたいが如何か。

【答】 本町は、児童人口規模から子ども家庭支援員が常時2名必要。虐待対応や家庭支援業務を実施する上で家庭支援員、心理担当支援員、虐待対応専門員の何れかの資格が必要だ。計画的に資格取得や研修受講で職員の資質向上に努める。



困窮する町民に安価な住宅の提供と支援を!

地方消費税交付金について

【問】全て社会保障施策に充当している



牧瀬 明

割合に応じて理論配分しているとの答弁でした。

この地方消費税交付金として、国が消費税引き上げ分を、国と地方に分け、地方分を各自治体の人口等を勘案して配分しています。各自治体は、この交付金を社会保障(民生費・福祉・介護・医療)の施策に充てていますが、社会保障の充実にしては、社会保険の基本経費

【問】 令和3年度の地方消費税交付金は7億7300万円で、そのうち消費税率引き上げ分4億1400万円は、社会保障施策に要する経費の一般財源の負担

に充てています。国は消費税率を引き上げる理由として、社会保障に充てると言います。これを聞いて、社会保障が良くなるのならばと思う人も多いのでは。でも国は、社会保障を充実するとは言っていない。要注意です。消費税3%で導入して32年になり、消費税率は10%になり、それでも社会保障はよくなっています。

そこで国の財政はどうなのかと見てみました。国は消費税率を導入した1989年に法人税率を前年の42%を40%に下げ、2018年に23.2%まで引き下げ

ています。合わせて法人地方税、法人事業税も下げられています。その結果、通算すると、法人三税の減収額は消費税収の7割になります。所得税と住民税では金融所得(利息・株式の配当・譲渡所得)は分離課税により減収があります。分離課税も低額なものは除き、大富裕層の分離課税はやめて、法人税・所得税・住民税は、総合累進課税にし応能負担を基本にすべき。

【答】 適正に理論充当していません。



消費税は5%に下げろべき

本町の令和4年度予算について

〔答〕 少子化対策、生活環境道路及び教育環境整備に配分した

を図るための未来応援奨学金返還支援事業等を計上した。



神山 和之

問 会議室の椅子と机を抗菌対策した製品購入600万程計上、お店では、お客様退出時消毒実施、これで感染防止対策十分だ。正にコロナ禍で、大変な町民に行政の手厚い措置必要と考える。

答 椅子等、ひび割れあり交換。

問 町長、財政厳しいが、今後の職員減少に伴う配置等解消に向けた施策を伺う。

答 配置の問題を見直し、職員的能力と適正化を図る。

問 コロナ感染拡大について

答 県が無料で行う抗原キット、PCR検査周知伺う。

問 令和4年度予算の目玉となる重点事業と予算ポイント伺う。

答 川角堂山下橋の修繕工事、中央公民館外壁改修工事等、ソフト面は、若い世代の定住促進

問 橋梁の維持管理は重要、町内で危険度の高い他の橋梁伺う。

答 阿諏訪新川橋、滝ノ入塚場橋、宿谷無名橋、西大久保葛川に架かる橋など危険度3判定だ。

問 ソフト面で若者の定住促進を促す的を得た取組と評価する。

答 居住年数の縛りはあるか伺う。

問 臨時財政対策債等、町は90億以上の借金だ。人口減少で基準財政需要額が減少すれば、元利償還金相当額を交付税措置しても、交付金額は純増しない。人口減少で、起債の弾力的な運用を今後どの様に進めるか伺う。

答 地方の赤字公債、国の動向に注意し健全な財政運営を行う。

問 防災無線の積極的な活用を提案すると医師の接種指導等。町民が予約なしで接種可能な体制を整え防災無線で周知促すこと必要だ。

答 無線の活用検討する。

近隣にない急激な人工減少は政策上の問題である

〔答〕 想定以上、歯止めがかからない



長瀬 衛

問 町長就任後の人口減少数は目白台人口に匹敵する3225人と驚く数字である。

答 昭和の時代に開発が集中し、人口が増えた特異性がある。他

とは比べられない。

問 毛呂山町だけ古い団地があるのではない。減少率は越生町、嵐山町等より高い。政策上の問題と言わざるを得ない。人口動態をどの様に捉えているか。

主役の町政運営」について基本姿勢を聞く。

答 「あなたが主役の町政運営」をこれからも貫く。議会や住民に丁寧説明している。

会の議論を先取りするかのような「町民新聞」記事に対して町長は「中々の出来栄えて明日折り込まれる」とネット上で絶賛しているが発行者は知り合いか。

答 良く存じ上げている方々である。

問 想定以上に人口減少が進み、歯止めが掛かっていない。人口対策は町活性化の核であり政策のポイントである。

答 公平・公正が基本となるが町担当と住民皆様との協議において委員構成等で歩み寄りがあった。

問 今後の川角駅周辺整備協議

答 整備優先順位の高い東原・第3・日生・毛呂山台・角木等の団地内道路整備が進捗していない。

問 整備率の低いのは毛呂山台、学園台、日生団地等である。町長としてどうこう指示はしていない。



政策転換が求められる毛呂山町 [この10年間で町人口が大幅減少]



危険度の高い橋梁として、改修工事が始まる川角地内堂山下橋

学校統廃合を再検討、小学校の存続を！

☒ 公募委員は有効な手段と考える



岡野 勉

呂山中学校区の小中一貫校の開設を計画してきた。再検討の決め手は何か。

☒ 町、教育委員会は小中一貫校(学校統廃合)を3月1日の全員協議会で再検討すると明言した。これまで町は令和8年度に川角中学校区、令和10年度に毛

呂山中学校区の小中一貫校の開設を計画してきた。再検討の決め手は何か。

☒ 再検討の理由は、国の進める35人学級の導入やコロナ禍で分散授業が推進されるなど、ここ数年で教育に求められる施設環境が大きく変化したため、施設一体型小中一貫校の開設する時期等を再検討する必要がある。「時期等」と言われたが、

いままでは学校施設形態は「一貫校」としたが「隣接型、分離型」もあり得るということで良いのか。分離型、隣接型では現4小学校を残すことも可能だ。

☒ 子どもたちにとってより良い教育環境を確保するために、総合的に計画を再検討したい。

☒ これまでの学校環境等検討会委員は、教育関係者は校長、保護者はPTA会長、一般町民は区長であった。これでは忌憚のない意見交換は望めないと思う。公募委員を半数、あるいは10名程度構成して頂きたい。

☒ 公募委員は有効な手段と考

えていきます。

鎌倉街道を国指定文化財及び史跡公園へ！

☒ 鎌倉街道の国指定文化財とは。また、優位性は。

☒ 国指定の史跡名勝天然記念物で中世の街道、宿場、寺院、塚を纏めたものです。国の指定で多くの方々を訪れることが予想されます。

☒ 点や線から面的な広がり、生きた鎌倉街道の史跡公園は可能か。国への具申結果はいつ頃に出るか。

☒ 今年の9月。史跡の保存、管理、活用に努めます。

井上町政の成果は

☒ 企業誘致は完了するめどが立った



平野 隆

も状況を見ながら取り進む所存。

☒ 町長が思う町の課題は。

☒ 何と云っても、新型コロナウイルス感染症から町民を守る事が一番の課題。

☒ 町長は3期目の3年間でどのような成果をあげたか伺う。

☒ 先ずはコロナ禍における町民の安全・安心を最優先した。選挙公約の実施については今後

政策や公約面では、川角駅周辺整備事業やスマートシティ事業、そして町民皆様と約束した多くのものが課題である。

☒ 毛呂山町長等政治倫理条例が制定されたが何か変化はあつ

たか。

☒ 施行は4月1日からであるので現在、変化は無い。

☒ 町の行政改革について

☒ 行政改革の進行状況は。

☒ 毛呂山町中期財政計画を掲げている。平成31年に策定したものを令和3年度、中間見直しの時点修正を行い更新した。

☒ RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入に関し、町の考えは如何か。

☒ RPAとは、人が行う定型的なパソコン操作を自動化し効率化を図るもの。費用対効果を考え導入すべきか考える。

食品ロスについて

☒ 町内全体の食品ロスは。

☒ 町内全体の食品ロスにつきましても把握しておりません。

☒ 町内の道路標識・表示

☒ 気付きづらい標識や道路表示を把握しているか。

☒ 日常業務におけるパトロールや情報提供により、把握に努めている。

☒ 危険箇所について、町民からの情報提供などはあるのか伺う。

☒ 地区からの情報提供は要望を含め多数あつた。



税収増が町の課題



小学校は地域の宝、存続させましょう(川角小学校)

町が訴えられた裁判について

弁護士に委任し、確りと対応する



高橋 達夫

問 12月議会で町民7名を原告とする訴状が裁判所から届いたと聞くがその内容は。

答 町が行ったイオン建設予定地の開発許可処分が違法である

ると処分の取り消しを求める訴えと処分の執行停止の申し立てが提出された。町ではこの訴訟に対し弁護士に委任し対応していく。執行停止の申し立てに対して意見を裁判所から求められ、令和3年12月20日原告に対し、具体的主張及び証拠がないとして執行停止の申し立ての却下を求める意見を提出した。

問 その結果は裁判所から来て

いるのか。

答 まだ届いていない。

問 にも関わらず工事が進んでいるがどうということか。

答 工事は町の開発許可によるもので裁判とは関係ない。

問 町は二元代表制であるのでその訴状を議会にも提示すべきだが可能か。

答 審議に必要ななら提示する。

問 訴状に対する町の主張は。

答 イオン開発予定地については町の上位計画である第5次毛呂山町総合振興計画、毛呂山町都市計画マスタープランの方針に基づき町全体の活性化を目指す

し更なる有効活用が望まれており、活性化実現のため、関係機関との協議を経て、毛呂山町都市計画法に基づき

町開発許可等の基準に関する条例、第3条、第4条に基づき、都市計画法第34条第11号の区域と新たな用途、いわゆる商業系建物等が立地可能な新たな用途を新規に指定し、去る令和2年12月9日に告示した。その後業者から開発許可申請が提出され、添付書類等に問題がなかったため許可したものである。

新規事業の英語リトミック等の所見は

町でも楽しく過いっしょにしました



小峰 明雄

問 令和3年度の子育て支援対策等の予算執行、ご所見は。

答 感染予防による人数制限等を行いながら英語リトミックや手話の日などの新規事業を実施

こども医療費やひとり親家庭等医療費の支給事業。児童手当支給事業等を実施。不妊治療費の一部助成や新生児聴覚検査費用の一部助成等を実施。

問 令和3年度の教育費の内、小中学校費の予算執行ご所見は。

答 川角・泉野小学校の体育館屋根改修工事。各小学校施設の老朽箇所等を修繕。各中学校施設の不具合箇所等を修繕。タブ

レット端末を活用した授業やオンライン学習の充実を努めた。夏季休業期間の10日間を利用して中学1年生を対象とした中学生学力アップ教室を実施した。

問 第6次学校図書館図書整備等5か年計画、ご見解は。

答 計画の趣旨に則り、更なる充実に努めていきたいと考える。

問 公の施設運営を再任用職員を中心に会計年度任用職員での施設運営、ご見解は。

答 再任用職員が管理職としての知識や経験を活かして施設運営が行えるため、大きなメリットがあるものと考えております。

問 現年度分の徴収強化として新規の滞納者を増やさない事が重要課題。令和3年度の取り組み状況は。

答 督促状の発送や電話催告を実施。差押処分を実施

問 寄居町では令和2年度から埼玉版地域おこし協力隊制度を活用して、空き家活用や移住希望者等の支援と魅力向上・集客促進の2分野で活動しております。本町で制度を活用する場合どんな分野を想定しますか。

答 地域ブランドや地場産品の開発支援等を想定する。



子ども達が、英語や手話に触れる機会は重要



工事が進むイオン予定地

ロシアによるウクライナ侵攻に対する抗議決議

我が国を含む国際社会が強く自制を求める中、ロシアは本年2月24日、ウクライナに侵攻した。

ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、力による一方的な現状変更を認めないとする国際秩序の根幹を揺るがすとともに、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明らかな国連憲章違反であり、断じて容認することはできない。

よって、本町議会は、今回のロシアによるウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともに、国際社会の平和と秩序を維持するために、ロシア軍の即時撤収と国際法の順守を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月4日 毛呂山町議会

全会一致

毛呂山町議会議員互助会より、在日ウクライナ大使館へ人道支援金10万円を送付させていただきました

人事

◎副町長

関本建二氏

川越市砂久保

昭和37年1月生

◎固定資産評価審査委員会委員

川村和男氏

毛呂山町大字毛呂本郷

昭和30年8月生

全員協議会

◎施設一体型小中一貫校

35人学級の導入や分散授

業が推進されるなど教育に求められる環境が大きく変化。子ども達により良い教育環境を確保するために施設一体型小中一貫校の開設時期等を再検討する必要があるとの説明があった。

◎町民レクリエーション大会

コロナ禍における3密を避け、区の負担軽減を図る等、今後、実行委員会をとおして詳細を決定していく。

◎毛呂山町国土強靱化地域計画(案)

国土強靱化基本法に基づき、町民の生命を守り地域社会の重要な機能を維持する「強さ」、生活や経済の影響を出来るだけ少なくし、町民の安全・安心を守るよう備えるため策定するもの。

◎埼玉版スーパーシティ構想

人口減少や高齢化が進行し、厳しい財政状況により行政主導型構造改革が困難になるなど多くの課題解決の糸口とするべく、スマート技術などを活用し、利便性の向上を図る。

傍聴席

3月定例会傍聴者数

| 本会議日 | 傍聴者数 |
|----------|------|
| 3月1日(火) | 0名 |
| 3月2日(水) | 23名 |
| 3月3日(木) | 30名 |
| 3月4日(金) | 14名 |
| 3月7日(月) | 1名 |
| 3月16日(水) | 0名 |
| 合計 | 68名 |

あとかき

八十八夜とは、立春から数えて、88日目にあたる日のこと。「夏も近づくと八十八夜」と歌われるように、ちよと新茶が出回る季節です。

初物のお茶を飲むと、1年間無病息災で過ごせるとの言い伝えもあるそうです。「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」と謳われている俚諺があり、これは狭山茶摘み歌の一節です。

関東ローム層の水はけの悪い土が堆積した狭山エリアでは葉肉が厚く育つため、他地域のように、針のようにピンと伸びた美しいお茶は作りづらいそうです。裏を返せば、葉肉が厚い分栄養もしっかりと蓄えられており、二煎目三煎目まで出してもしっかりと味が残るのが、狭山茶の特徴です。

令和4年の八十八夜は5月2日、無病息災を願い、少し濃いめの熱い狭山茶はいかがですか。

(平野 隆)

編集委員

委員長 千葉三津子
副委員長 澤田 巖
委員 下田 泰章
平野 隆
佐藤 秀樹
荒木かおる

アドバイザー

議長 小峰 明雄